

地域のボランティア部会の方と 高等部生徒会で炊き出し体験 8／2

- 備蓄品の確認
- 献立は「炊き出しマニュアル」
(NPOcamper)から選ぶ



お互いの名前を覚えて

- やり方を教わって
- できることを分担
- 昔、学校では...

「普段かかわることのできないボランティア部会の皆さんと一緒に交流をさせていただきながら炊き出しができて、とてもよい経験となりました。」

「一緒に作ったカレーは美味しかったです。」

「こまった時のホット！ライス！の作り方も確認して分かりました。」

「今後、地震や津波が起きた時に、今日のこの経験を活かして炊き出しなどができるとよいと思います。」

寄宿舎で夜間の防災訓練9／26 地域の大学生・ボランティア部会と

- ・ 自治会組織のつばさ会の主導で

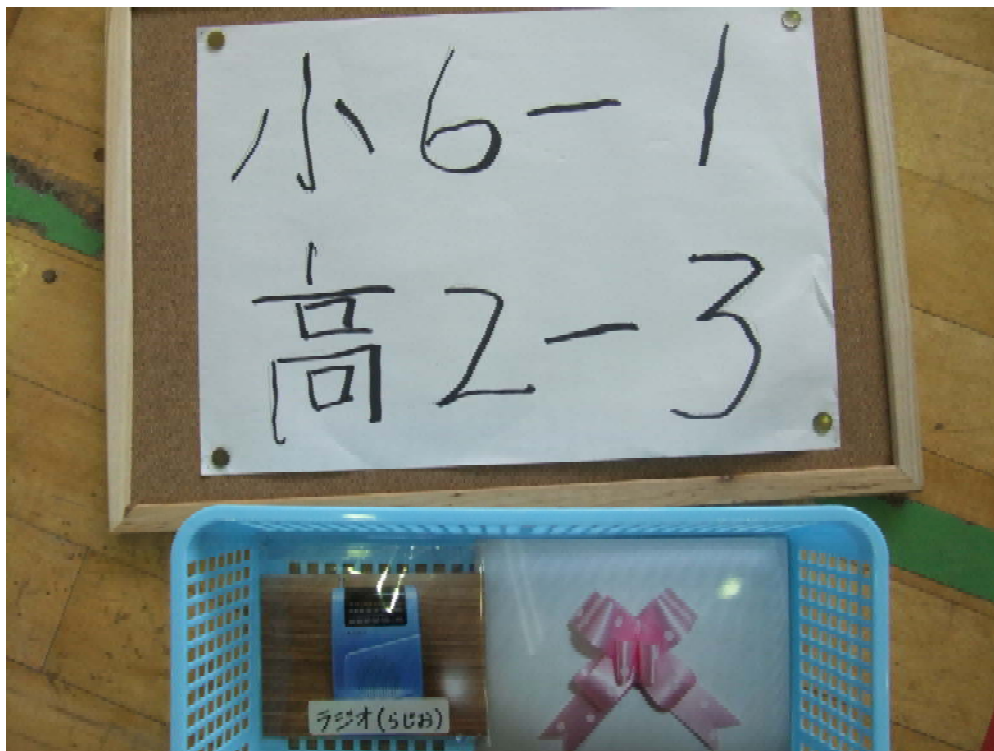


- ・ 暗闇体験 感想発表
- ・ 防災ゲーム
「緊急時に持ち出すものは？ 火を何で消す？」
自分の意見をもつ たくさん考える
「津波警報が出たら 遠くへ？ 高いところへ？」
少ない意見を尊重
- ・ 保存水の試飲
- ・ 寄宿舎生徒24名
ボランティア部会6名、城西国際大学生3名

児童生徒会集会(防災集会)10/4 地域の長寿会・ボランティア部会と

- 小学部、中学部、高等部、職員
地域のボランティア部会(婦人3名)
長寿会(最高齢92才 16名)
縦割りグループによる交流
 - 校内を指示書に従って防災関連グッズを探す
 - 探しに行く途中に緊急地震速報の音源を使用(どこで流れ どう行動したか)
＜緊急地震速報利用者協議会＞
-
- 長寿会の方は前日から下見にきてくださった
「同じ北之幸谷に住んでるけど
久しぶりにこっちにきた」
「なつかしい 何年ぶりかしら」
「初めて来たわ」
 - 落ち着いて行動していて感心した
 - 机の下にすぐにもぐっていた
「わたしが入るために 椅子を出してくれた」
- 生徒会 地域の方と関わってよかった
また一緒に活動をしたい ← 双方からの意見

グループは姉妹学級で



地域、PTAと合同防災訓練

1／28(土曜日):全校

- 消防団の演舞
- 子ども会やボランティア部会
保護者との防災訓練
- 保護者への引き渡し訓練を兼ねる